

日本海二ユース

日本海

(57)

国際海洋シンボジウム

山中一郎

インド太平洋漁業会議(IOPFC)に引きつづいてユネスコ主催の国際海洋会議が十月十七日より二十五日までオーストラリア・メルボルン、米国・ソ連、エトナム等十ヶ国代表参加のもとに東京国際文化会館で開催され、その一部として十九日と二十二日には海洋測定、海洋循環、情報交換の三題目についてのシンポジウムが開かれ、日本水研下村・山中二両技官がオデザーバーとして出席した。

第一日(海洋測定)には西独のベーニツケ博士、第三日(海洋循環)には英國のディーコン博士、第四日(情報交換)には米国のレベル博士が夫々座長となり、四日間に約四十篇の論文をめぐっての討論がなされたがその過半は日本側の発表であった。ことに海洋循環(海流論)では二十代から三十代初頭の若手研究者の論文が世界の海洋学者の興味と討議的となつたことは、インドセイロン・ベトナム・インドネシア等東南アジア

1955年1月1日発行

新潟市万代島日本海区域水産研究所

印 刷 株式会社早川商店

ヤ諸国の代表がいづれも若々しいのとともに我が海洋学の力強さと今後のアジャ地域の海洋学の洋々たる前途を示すものと見て注目を引いた。また日本側の研究がどちらかといへば理論的であるのに、英國のものは非常に実証的研究的なものである。海水、航海等の実用目的に歩みよりを見せつて、従来とかく生物資源のみを対象として用いられていた海洋資源をいう言葉が、むしろ化学的鉱物学的資源の方に重みを加えつつあることなどが着目されるべきことであつた。

対馬暖流開発調査第三回全国討論会開催される。

第一回 (九月廿七日)

年下関市吉見で開催の予定である。

項目	一 第五十八号
○ 國際海洋シンボジウム	山中一郎
○ 対馬暖流開発調査第三回全国討論会開催される。	
○ 魚探ナマコの再生に思う	鮑泡留玉門
○ 第八回沿岸資源底魚資源協議会	
○ サバ一本釣り期待もつ	青森水試
○ 日本海沿岸に於ける青年活動の状況	(五)
一 授 権	
1. 常理調査研究部第一課長	
北海道知事	
小樽市長	
2. 大島北海道立水産試験場長	
北海道立水産試験場	花村宣彦(北水試)
3. 対馬暖流系サバの生長及年令形質について	花村宣彦(北水試)
4. 飼育ゴマサバ若年魚の生長について	田上豊隆(鹿大)
5. 新潟近海のサバについて	花村宣彦(北水試)
6. サバ群集体の実験的研究	吉田昭喜知(新潟水試) 相川玄秋(九大)
7. サバの魚種組成の地域的差異並びに季節的変化(予報)	村上子郎(西水研)
8. 計測的特性より見たボンサバとゴマ	畠中正吉(東北大)
◎ 討 論	
座長	佐藤北水研沿岸資源部長

◎討論	サバの差異 竹下貢二、相川玄秋（九大）
◎討論	サバの成熱過程 江波澄雄、相川玄秋（九大）
◎討論	サバの産卵多回現象 花村宣彦、日南田八重（北水試）
◎討論	日本海の漁獲サバについて 岡地伊佐雄（日本水試）
◎討論	京都府近海のサバ魚体調査結果について 橋高二郎（京都水試）
◎討論	日本海産サバの部分量及成分量の変動について 野口宗三郎（日本水試）
◎討論	スルメイカについて 添田潤助（北水試）
◎討論	津軽海峡周辺のサンマについて 堀田秀之（東北水試）
◎討論	アジに関する諸問題 管野六郎（石川水試）
◎討論	油ザメの洄游について 鶴川正雄（青森水試）
◎討論	油ザメの繁殖について 遊佐多津雄（北水試）
◎討論	日本海における風による湧昇流について 松井水義教授
◎討論	日本海における風による湧昇流について 坂子川耕夫、宮崎道夫（北水試）
◎討論	サバの差異 竹下貢二、相川玄秋（九大）
◎討論	サバの成熱過程 江波澄雄、相川玄秋（九大）
◎討論	サバの産卵多回現象 花村宣彦、日南田八重（北水試）
◎討論	日本海の漁獲サバについて 岡地伊佐雄（日本水試）

23. 青森県日本海冲合における海流について 田名部政春（青森水試）
24. 湍流水域に投入された漂流瓶の流路 木村喜之助（東北水試）
25. 昭和廿年春季夏季漂流瓶調査による 管野嘉彦（山形水試）
26. 漂流瓶による一九五四年秋冬季の対 馬海流について 野中進（福岡水試）
27. 海水の濁りについて—散乱光による 菱田耕造（京大）
28. 植物プランクトン中のクロロフィル とカラチノイド量の時期的変化について 駒木茂（北水試）
29. 対馬海流の表層水について 宮崎道夫、吉田喜一（北水試）
30. 対馬海流海水の季節変化について 宮崎道夫、山崎うめ（北水試）
31. 対馬海流の中層水について 藤井清（宮崎水試）
32. 対馬海流海水の季節変化について 宮崎道夫、山崎うめ（北水試）
33. 烏取沿海におけるマサバ漁況と海況 土肥和一（鳥取水試）
34. 浦島礁周辺の海況と洄游魚の漁況について 栗田正人、加藤義雄（京都水試）
35. 日本海サンマの二、三の問題点 伊藤金次郎（山形水試）

36. 日本海サンマの二、三の問題点 福原此（北水試）
37. 奈良大島沿海の小サバとその漁港について 佐藤北吉（北水試）
38. 天草西岸におけるアジ漁場について 矢住邦平（熊本水試）
39. 有川湾のサンマ漁況と長崎近海のサンマ稚魚について 宇田道隆（東水大）
40. 近年日本海海況の変動と漁況の関係 宇田道隆（東水大）
41. 雜魚ネットの十分曳航と廿分曳航の比較 元田茂、安寒正照（北大）
42. 雜魚採集方法の検討と雑魚分布について 千田哲賀、森勇一（長崎水試）
43. 大型中層曳雑魚ネットの性能について 金森政治、今井貞彦（鹿大）
44. 対馬暖流海域における重要魚類稚仔の分布と出現期 内田惠太郎（九大）
45. 蓬南水域の稚魚相について 今井貞彦（鹿大）
46. 石狩湾及びその近域のマサバ、カタクチイワシ卵、稚仔の分布について 佐野謙、田村真樹（北水研）
47. 津軽海峡附近の稚仔の分布 小達繁（東北水研）
48. 昭和廿九年度通称「ミ」に因る漁況調査結果について 佐野謙、田村真樹（北水研）
49. 水産資源におけるマサバの問題 飯塚篤（北水研）

